

釧路新聞に
第 79 回研修会(北海道・標津)
の活動が掲載されました!

第 79 回標津研修会の活動の様子が、2013 年 9 月 10 日(火)の釧路新聞に掲載されました。

2013 年 9 月 10 日(火) 釧路新聞

釧路新聞

平成25年(2013年)9月10日(火曜日)

歴史や自然学ぶ

留学生研修旅行学生ら13人来町

標津

【標津】標津町エコ・ツーリズム交流推進協議会による留学生研修旅行受け入れが5日から始まった。留学生支援や国際交流促進を図る共立国際交流奨学財団(東京都)の主催で行われ、同協議会の受け入れは今年で3年目。今回は首都圏の大学などに通う留学生や、母国で日本語を学ぶ学生ら13人が、6日間の日程で訪れており、町内を中心にさまざまな体験やホームステイなどを通して日本の歴史や文化、自然を学んでいる。

6日はポー川史跡自然公園でカヌー体験をしたのち、標津町観光ガイド協会の町民ガイドによる案内で園内の散策へ。復元竪穴住居ではアイヌの民族衣装を身に付けた町民ガイドが、



アイヌの歴史や文化など説明を受ける留学生たち

クナシリメナシの戦いや、戦いの犠牲者を悼む慰霊祭「標津イチャルパ」を説明し、留学生たちは興味深げに耳を傾けていた。

ミヤンマー出身で国士館大学4年のインウィントゥさん(28)は「北海道は初めてだ。人が優しく、緑が多く母国を思い出す。将来は母国と日本をつなぐ懸け橋になりたい」と滑らかな日本語で夢を語っていた。

(原田未央)